

(2) 外観（立面・鳥瞰）イメージ図

許容される表現の例	許容されない表現の例
	
<p>景観への配慮、街並みとの調和等、建物の外観に係る要素が評価テーマとされる場合、建物や、建物と周辺環境との関係の考え方などについての説明文を補足するための外観イメージ図。建物の配置やボリュームが表現されていてよい。簡易なファサードの表現がされていてもよい。</p>	<p>簡易でないファサードの表現。例えば、高度なレンダリングによる仕上げ材の質感やサッシの割付けの表現。</p>

(3) 配置イメージ図

許容される表現の例	許容されない表現の例
<p>至●●駅</p> <p>▲▲通り</p> <p>●●警察署</p> <p>●●城をモチーフとした石垣</p> <p>10mの壁面後退</p> <p>バス停</p> <p>緑のオープンスペース</p> <p>ユニバーサルなアプローチ 地盤を一部すきとり ポケットパークを スロープ状にして 建物入口に摺りつけます</p> <p>至●●市役所</p> <p>10mの壁面後退</p> <p>ポネットパークの設置</p> <p>緑のオープンスペース</p> <p>公用車庫(11台)</p> <p>小学校</p> <p>来庁者駐車場</p> <p>車椅子駐車場</p> <p>車寄せ</p> <p>出入口</p> <p>倉庫</p> <p>事務所</p> <p>図書</p> <p>エントランスホール</p> <p>記者・広報</p> <p>MR</p> <p>WC</p> <p>MR</p> <p>WC</p> <p>公庁</p> <p>植栽帯で視線制御</p> <p>(注：ゾーン等の形状を表現するにあたり、角を丸くして表現しなくてもよい。)</p>	<p>南北の駐車場からのアプローチに配慮して出入口を2カ所設置</p> <p>国道</p> <p>市道</p> <p>駐輪場</p> <p>南駐車場</p> <p>北駐車場</p> <p>事務所</p> <p>エントランスホール</p> <p>記者・広報</p> <p>MR</p> <p>WC</p> <p>MR</p> <p>WC</p> <p>公庁</p> <p>植栽帯で視線制御</p>
<p>敷地内の人や車の動線や建物の配置・ゾーニングの考え方などについての説明文を補足するための配置イメージ図。一定の尺度で建物の形状が表現されていてよい。周辺地域が表現されていてよい。</p>	<p>建物部分の表現が「平面イメージ図」の許容されない表現に該当するもの。 屋根材、舗装材等の細部が描き込まれたもの。</p>

(4) 内観イメージ図

許容される表現の例	許容されない表現の例
	
<p>室内空間の考え方についての説明文を補足するための内観イメージ図。内部空間の形状が表現されていてよいが、描き込みは簡易な表現とする。</p>	<p>仕上げ材や家具・調度品の素材の質感、細部の形状等、詳細が描き込まれた、描き込みが簡易でない表現。</p>